

エンカレ通信

二〇一八年五月号

利用者・スタッフで作る



就職決定報告



五月から一般雇用で働き始める予定です。私はこれまで何度か会社勤めをしておりますが、今度こそは安定して長く働ける会社を見つけたと思います、今年の一月からエンカレッジの利用を開始しました。

エンカレッジでは自分の特性や苦手な部分を分析し、職場で失敗しないよう対策を立ててきました。エンカレッジを利用して良かったと思うことは、困ったことや疑問点があった場合、スタッフの方にすぐに相談出来る、解決へと導いてくれる環境です。そして何より同じ悩みを持ち、就職を目指し頑張っている仲間が出来たことです。

エンカレッジで得た絆、そして学んだことを忘れず、就職先でも頑張っていきたいと思えます。

(利用者A)

実習報告

私は株式会社A社様にて5日間の実習を行いました。

業務内容は商品のカウント作業、商品の封入作業、接客業務、データ入力、店内の清掃、書類訂正等です。中でも商品をカウントする作業が苦手で難しく感じましたが、苦手な分野に対してどのように対策すれば業務が円滑に進むのかを考えながら取り組んだことにより、大幅にミスを減らすことが出来たのでとても勉強になりました。

こちらで学んだことを次の実習先や就職先で活かしていけたらなと思っています。

(利用者B)

四月十三日(金)に半日ですが、B社へ実習に行きました。主に着物の仕分けの作業をしました。

物品がたくさんある場所で作業をしたため、どうすれば作業をしやすくなるのか考えながら業務に取り組みました。また、今回の実習は作業だけでなく企業がどのように障害者雇用を始めているのかということや、伝統産業の今はどういうようになっているのかという企業の視点も学ぶことができました。

B社はこれからも実習を検討しているとのことなので、機会があれば積極的に参加していきたいと思えます。

(利用者C)

ライフスキル講座 クッキング

4月9日のクッキングでは、私たちのグループは生姜焼きに付けあわせのサラダ、かきたま汁を調理しました。私はどちらも作ったことは無かったのですが、グループであらかじめ作り方を調べ、段取りを決めているので安心でした。いざ調理が始まれば、皆さんとも抜群のチームワークでテキパキと動き回り、おかげでおいしい料理を作ることが出来ました。

当日は利用体験の方も急ぎよ参加されて当初とは違うグループメンバーになりましたが、初めに買い物時間があつたことでちょうど距離を縮められたと思っています。また普段からあまり話さない方とも会話する機会が得られ、全体の流れの中でスムーズに動くということに、改めて近づきました。

(利用者D)

私たちBグループは、鶏そぼろ丼とお味噌汁、サラダ、デザートにリングコというメニューでした。グループの中で調理経験がある人が中心となり、各自できることを行いました。私はリングコの皮むきを担当したのですが、久しぶりに皮をむいたので少しいびつな形になってしまいました。また調理する中でコンロの数が足りなかったり、ごみはどこに捨てるのかなど問題は出てきましたが、その都度どうしたらよいか相談しながら進めることができました。

どの料理も美味しく作ることができました。女性には少し多めの量でしたが、グループ全員完食しました。

(利用者E)

豚の生姜焼きとなめこの味噌汁を作りました。事前の打ち合わせで味噌汁の具について話し合ったとき、みんなはわかめの味噌汁がいいと言っていました。私だけなめこを食べたいからなめこの味噌汁がいいと言った、私の意見を尊重してくれたさ、なめこの味噌汁になりました。

協同調理をするのに流し台を占領したり包丁の刃を前に向けて持ったりしてしまつたのは反省点です。私としては何をすべきか自分なりに考えて動けたので良かったです。ご馳走様でした。

(利用者F)



ソーシャルクラブ お花見

私たちは梅小路公園で花見をしました。当日は午前と午後に分かれており、花見は午後から始まりました。午前はそれぞれ四つのグループに分かれ、私は花見に必要なお菓子を買いに行きました。

初めて会計係をすることになり、お金を預かるという責任感があって緊張しましたが、レシートを受け取るなどのポイントを抑えたことで、自分の役割をしっかりと果たすことができました。

他のグループは公園に行って設備を整えたり、午後に行うゲームを何にするかなどを話し合ったりしました。午後から始まったゲームは、新聞紙でボールを運びながらの競争と、大縄跳びをしました。積極的に参加できてよかったです。

(利用者G)



お天気が心配されたお花見でしたが、まさしく清明のころにさわしく、空は澄み、爽やかな風が吹く心地良い雰囲気の中、梅小路公園で開催することができました。そんな、いつもと違う環境の中、皆さんと一緒に弁当を食べながら交わす会話は、とても楽しく、私にとってもフレッシュになりました。また、大縄とびやボール運びでは、普段見られない皆さんの快活な様子を知ることができ、思い出に残る活動となりました。また、今後もこういう活動を通して、皆さんが交流を深めることができるようにサポートしていきたいと思えます。

(スタッフ 廣川小百合)

新スタッフ紹介

はじめまして。四月からエンカレッジの一員となりました、西と申します。

包装資材関係の会社の事務職、その後は重度心身障害者の介護の仕事をしていました。前職(介護)は同じ福祉の仕事ではありませんでしたが、就労支援の仕事とは全く違うものでした。今は分からないことだらけの世界で、一からさまざまなことを学ばせていただいています。今後、ご利用者の皆さんと一緒にいろんなことを学び、成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

(スタッフ 西良木)



編集後記

今回レイアウトを縦書きにしてみましたら、修正箇所が増えて大変でした。

背景は水色の和紙風で涼しげに。最近、暑い日も多くなりましたが頑張っていきたいと思います。

(利用者I)

管理者コメント

今年の春は桜の開花が早く、そして、もうすでにつじの花が満開ですね。真夏に近い日もあり、暑さが急いでやってきている気配です。四月もあと一週間。🍷前で、皆さんがそれぞれお花見の雰囲気の中、この記事を書いています。

さて、改めまして。

四月からエンカレッジ京都の所長の高橋亜希子です。どうぞよろしく申し上げます。実は、私は二〇一四年春、エンカレッジ京都が開設した際も京都にいました。が、その後二〇一六年に京都三条ができる際に三条へ異動し、そして、昨年再び京都に戻ってきていました。昨年二〇一七年度は皆さんと間接的に関わることが多かったですが、今年は皆さんと一緒に活動できるので、楽しみにしています！

新年度となって初めてのエンカレッジ通信ですね。このエンカレッジ通信は、エンカレッジ京都の伝統ともいえる二〇一四年からずっと継続しています。この間、何人のご利用者の方が編集長を務めていただいたでしょうか。そんな一号一号に想い入れがあります。エンカレッジ京都のことがよくわかる通信になっています。私も久々に登場させていただきます。光栄です。

さて、最後に。「こんなエンカレッジ京都にしたい！」宣言をしておきます。エンカレッジ京都が、「素の自分で居られる」

「わからないことはすぐ聞ける。伝えられる環境である」

「毎日気づきや学びがある」

「自分が必要とされていると感じられる」

「やってみよう」と前向きな気持ちになれる」

そんな場所でありたい、そんな場所であるように、スタッフ全員で努めます。ですので、日頃からご利用者ご家族の皆さんの忌憚ないご意見をいただければ幸いです。

それでは皆さん、どうぞよろしく申し上げます。

エンカレッジ京都
所長 高橋亜希子

5月の予定

- 19日(土) 土曜開所日&家族ミーティング
- 25日(金) ソーシャルクラブ
- 29日(火) PC記録会
- 30日(水) AMのみ開所日

